

1. 事業概要

(1) 総括

当財団は、地域コミュニティ及び文化の振興による市民の健全な発展が期待される公共施設の運営について、社会情勢の変化へ対応しながら、経済的かつ市民サービスの向上に効果をもたらす効率的な管理運営を行う法人として設立され、本年度、30周年の節目を迎えました。創立時の理念のもと、平成25年4月からは、より豊かで活力に満ちた四街道市のまちづくりに貢献するため、文化・スポーツ・地域振興等による地域コミュニティの活性化を目的とした公益財団法人として千葉県からも認定を受け、その目的に沿って、市の施策を補完する役割を継続的に果たせるよう、安定財源の確保と一層の人材育成に取り組みました。

また、指定管理者としては、新たな期間を迎える国民保養センター鹿島荘の指定管理者として継続して指名され、文化センターや都市公園をはじめ、総合公園体育施設、温水プール、市立公民館（四街道公民館・旭公民館・千代田公民館）、鹿放ヶ丘ふれあいセンター、市営自転車駐車場を合わせた10施設の管理運営を市の施策に沿って実施しました。

(2) 事業内容

〔公益目的事業 1 文化、スポーツ及び地域振興等の事業を行い地域コミュニティの活性化を図る事業〕

①文化振興事業（合計21事業、延べ入場・参加者数15,319人）

地域の文化振興の発展を目的とする事業を通じて、市民が文化に触れたり、参加や体験をしたり、そして交流することで、市民が潤いと誇りを感じることのできる心豊かな生活を実現するための場として機能することを目指しました。

平成27年度は、四街道市文化センター開館35周年及び財団設立30周年を迎え、記念事業として各種事業を開催いたしました。市民団体協働事業としては、「よつかいどう芸能フェスタ」、第2回目の開催となった「四街道市民ミュージカルⅡ・少年がつくった街～希望への道～鹿放ヶ丘開拓」を開催し好評を博しました。この他、海外アーティストを招聘した「チェコ・フィルハーモニー・コレギウム合奏団」や、四街道市初公演となる「岩崎宏美 40周年感謝祭 光の軌跡」、地元四街道少年少女合唱団との共演企画「谷村新司 トーク&ライブキャラバン ココロの学校」、「柳家小三治独演会」等を開催、また、親子向け鑑賞事業「GO!プリンセスプリキュアミュージカルショー」、「幻想師イリュージョンマジックショー」等、地域住民の皆様が優れ

た文化芸術を身近にふれる機会の創出を図りました。市民参加型事業としては、市内及び市外からも小学生から高校生までのダンスを愛する若者たちが四街道に集まり、熱気が満席の会場を埋め尽くした「ダンス・コンテスト2016」は、これまで最多の29組が参加し、青少年が主役となる恒例事業となっています。

○文化芸術音楽鑑賞事業（小計 9事業、延べ入場者数6,530人）

事業名	大ホール映画会 「塔の上のラプンツェル」
日時	平成27年6月15日(月) 開演 14:00
会場	文化センター 大ホール
内容	県民の日に合わせ事業として開催。人気度の高いディズニー作品であり、多くの方に鑑賞いただいた事業。
当日入場者数	476人

事業名	幻想師 イリュージョンマジックショー
日時	平成27年7月19日(日) 開演 11:00 / 15:00
会場	文化センター 大ホール
内容	舞台用に構成されたミュージカルマジックショー。幻想的な演出とマジックが融合した、本格的な内容であり親子で鑑賞できる事業。
当日入場者数	1,386人

事業名	GO!プリンセスプリキュアミュージカルショー
日時	平成27年7月26日(日) 開演 11:00 / 14:00
会場	文化センター 大ホール
内容	TVで人気の高いアニメーションを舞台ミュージカル仕立てで演出したマスクミュージカルショー。ご家族で鑑賞可能な公演として開催。
当日入場者数	877人

事業名	大ホール映画会 「アナと雪の女王」
日時	平成27年9月19日(土) 開演 10:30
会場	文化センター 大ホール
内容	9月のシルバーウィークに合わせ開催。人気度の高いディズニー作品であり、多くの方に鑑賞いただいた事業。
当日入場者数	332人

事業名	三遊亭小遊三 春風亭昇太 春風亭一之輔 三人会
日時	平成27年9月20日(日) 開演 13:00
会場	文化センター 大ホール
内容	笑点メンバーを中心とした落語寄席。根強い人気を誇る事業。
当日入場者数	607人

事業名	チェコ・フィルハーモニー・コレギウム合奏団
日時	平成27年10月3日(土) 開演 14:00
会場	文化センター 大ホール
内容	海外アーティストを招聘したクラシックコンサート。芸術鑑賞に相応しく、弦楽器の響きを世界レベルの演奏クオリティーで鑑賞いただいた事業。
当日入場者数	392人

事業名	岩崎宏美 40周年感謝祭 光の軌跡
日時	平成27年11月21日(土) 開演 17:30
会場	文化センター 大ホール
内容	全国的著名アーティストで、幅広いファンを獲得している岩崎宏美コンサート。自身の活動40周年と合わせた記念事業として、多くの市民に鑑賞いただいた事業。
当日入場者数	895人

事業名	柳家 小三治 独演会
日時	平成27年12月24日(木) 開演 18:30
会場	文化センター 大ホール
内容	重要無形文化財保持者(人間国宝)認定である、柳家小三治独演会。根強い人気を誇る独特の芸風を多くの市民の皆様に鑑賞いただいた事業。
当日入場者数	713人

事業名	谷村新司 トーク&ライブキャラバン ココロの学校
日時	平成28年3月5日(土) 開演 18:30
会場	文化センター 大ホール
内容	全国的著名アーティストで、幅広いファン層のある谷村新司コンサート。四街道少年少女合唱団の皆様との共演もあり、地域の皆様と共にステージを作り上げた、市民の皆様の方に響くハートフルな事業。
当日入場者数	852人

○市民参加・交流事業 (小計 4事業、延べ入場者・参加者数 5,978人)

事業名	よつかいどう芸能フェスタ 2015
日時	平成27年5月3日(日) 開演 10:00
会場	文化センター 大ホール
内容	日本舞踊やヒップホップダンスなど、市民による多彩な舞踊芸能の発表会を開催。
当日入場者数	参加者 54組 入場者延べ 578人

事業名	市民ミュージカルⅡ 少年がつくった街 ～希望への道「鹿放ヶ丘開拓」～
日時	平成27年8月29日(土) 開演 12:30 / 16:00 平成27年8月30日(日) 開演 12:30
会場	文化センター 大ホール
内容	市民が主役となる、市民ミュージカルの第二弾。四街道発展の礎となった、鹿放ヶ丘開拓の史実をもとに制作したミュージカル舞台。市民が演じる舞台として完成度が高く、話題性のある事業。
当日入場者数	1,900人

事業名	ちばユニバーサル農業フェスタ 2015
日時	平成27年11月23日(祝・月) 10:00～15:00
会場	文化センター ホワイエ・展示ホール等
内容	市内でも遊休農地、耕作放棄地が増える傾向のなか、みんなで農業にかかわり合う「ユニバーサル農業」の考えを広め、農業のもつ可能性や価値を社会に発信する事業として開催。
当日入場者数	参加団体68 入場者延べ2,300人

事業名	ダンス・コンテスト 2016
日時	平成28年1月24日(日) 開演 13:30
会場	文化センター 大ホール
内容	若年層(小・中・高校生)対象のダンスコンテスト。ダンスを通じ若年層の心身の発達を図ることを目的として実施。独特の緊張感とともにエンターテイメントの要素も加え、若年層活躍の場として定着している事業。
当日入場者数	参加団体29組 入場者延べ1,200人

○作品展・展示会 (小計3事業 延べ入場者数1,133人)

事業名	第8回大きなテーブル
日時	平成27年6月19日(金)・20日(土) 10:30～15:00
会場	文化センター 1階展示ホール
内容	みんなで地域づくりセンターと共催で、市民の皆さまに福祉作業所や福祉施設で作る商品を知っていただく機会を提供。
延べ入場者数	828人

事業名	第10回まごころ展
日時	平成28年2月3日(水)～9日(火) 9:00～17:00
会場	文化センター 1階展示ホール
内容	千葉県立千葉盲学校・四街道特別支援学校両校の児童・生徒の作品及び点字用品や学校案内を通じ、市民との交流機会を提供。
延べ入場者数	111人

事業名	第7回フラワーアレンジメント展示会
日時	平成28年3月19日(土)～21日(祝・月) 9:00～17:00
会場	文化センター 1階展示ホール
内容	展示ホールにて、文化センター利用サークルによる生花を利用した作品展示会を開催。多くの来場者を楽しんでいただいた事業。
延べ入場者数	194人

○市民講座 (小計5事業 延べ入場者数1,678人)

事業名	県民芸術劇場 ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉 サロンコンサート
日時	平成27年6月7日(日) 開演14:00
会場	文化センター 3階 301号室・302号室
内容	千葉県の助成を受け、3階301・302を利用した公演としてクラシックサロンコンサートを開催。会議室の有効利用と併せ、クラシックファンへの優れた公演を提供した事業。
当日入場者数	96人

事業名	リラックス・ストレッチ教室
日時	平成27年4月～平成28年3月 全48回
会場	文化センター 2階和室
内容	健康志向の高まりを反映し、集合しやすい昼の時間を利用して体操教室を開催。和室の利用振興を目的として、継続的に実施している事業。
延べ入場者数	1,078人

事業名	ヒーリングヨガ教室
日時	平成27年4月～平成28年3月 全48回
会場	文化センター 2階和室

内 容	夜間の施設有効利用とあわせ、参加窓口の幅を広げた形で体操教室を開催。平成 25 年度から企画し継続している事業。
延べ入場者数	392 人

教 室 名	第 10 回夏休み工作教室（小学生低学年向け）
日 時	平成 27 年 7 月 23 日（木） 10：00～
会 場	文化センター 2 階 203 号室
内 容	四街道市レクリエーション協会員が指導する、手作りおもちゃ作り教室を開催。材料は、身の回りにある物を使用して作成する。協会員と参加者との遊びを通じ世代間の交流を図れた事業。
参 加 者 数	29 人

事 業 名	第 14 回クリスマス会
日 時	平成 27 年 12 月 13 日（日） 13：30～
会 場	文化センター 3 階 301 号室・302 号室
内 容	四街道市レクリエーション協会主催によるクリスマス会。室内遊戯レクリエーションとして親子で遊べるイベントとして開催。
当日入場者数	83 人

②スポーツ振興事業（合計 30 事業、延べ参加人数 19,535 人）

市民の体力の向上、健康の増進及びスポーツの振興のため、地域住民のスポーツへの参加機会の創出と拡充を目的とした各種事業を開催しました。

主な内容は、年間を通じて活用できる温水プールにおいて、市内における水泳の普及促進と市民の健康づくりを目的として開催する水泳教室、総合公園体育施設では、就学前児童と保護者を対象に、遊びを通して楽しく身体を動かしながら、頭と身体 of 自然な反射を身に付けるための「ちびっこボール教室（コーディネーショントレーニング）」や“走る”をテーマに運動会前の時期に開催した「速く走る教室」など、幼児から高齢者まで各年代にアプローチするプログラムを実施しました。

特に、中学生の運動部活動に対する支援の一環として、バスケットボール、バレーボール、卓球、陸上のトップアスリートを招いた「ジュニアスポーツアカデミー」では、一流のプレーを間近に見たり、技術の指導を受けることによる競技力向上やスポーツマンシップの育成はもちろん、普段の練習に対する心構えや試合中の気持ちの

持ち方等、精神面での選手の話やアドバイスが聞ける貴重な機会となりました。また、昨年度に引き続き、市内の高校及び近隣の大学の運動部生徒がボランティアで指導の補助として手伝いいただき、同じ競技に取り組む中学生と高校生のスポーツを通じた交流は、青少年の健全な育成にもつながる事業となりました。

○水泳教室（小計6事業、延べ参加者数2,557人）

教室名	① 成人水泳教室 ② アクアビクス教室 ③ 水中ウォーキング教室 ④ 水中運動教室 ⑤ 幼児水泳教室 ⑥ 小学生水泳教室
開催日	① 平成27年4月7日(火)～28年3月25日(金) 5教室(全24回) ② 平成27年6月13日(土)～28年3月23日(水) 4教室(全12回) ③ 平成27年4月1日(水)～28年3月23日(水) 7教室(全28回) ④ 平成27年5月1日(金)～28年2月17日(水) 4教室(全12回) ⑤ 平成27年5月13日(水)～27年9月16日(水) 3教室(全15回) ⑥ 平成27年7月28日(火)～28年3月31日(木) 2教室(全10回)
会場	温水プール
内容	市内における水泳の普及と市民の健康増進を図るために、各種教室を開催。
延べ参加人数	① 233人 ② 202人 ③ 698人 ④ 203人 ⑤ 505人 ⑥ 716人 計2,557人

○幼児(親子)・児童向け運動教室（小計6事業、延べ参加者数349人）

教室名	速く走れる教室
開催日	平成27年5月17日(日)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	運動会を前にした小学生を対象に、日本SAQ協会から専門指導員を講師として招き、速く走れるための教室を開催。 学年別のコース及び指導者向けのコースを設け、小学生及び指導者に必要な基礎的なトレーニング方法を学びました。
参加人数	167人

教 室 名	親子リズム教室
開 催 日	平成27年8月5日・12日・19日（各水曜） 全3回コース
会 場	総合公園体育館 第1武道場
内 容	夏休み期間を利用し、リズム運動や用具を活用した運動を通じて、親子のコミュニケーションづくりの機会と基礎的な体力の向上を目的とした教室を開催しました。
参 加 人 数	10組

教 室 名	サンタさんと一緒にエクササイズ
開 催 日	平成27年12月23日(水・祝)
会 場	総合公園体育館 第2武道場
内 容	運動能力に大きく影響する幼少期の子供と保護者を対象に、簡単で楽しいリズム運動を通じて、親子のコミュニケーションを促すとともに、基礎体力づくりを楽しく遊び感覚で行えるよう開催しました。
参 加 人 数	13組

教 室 名	キッズチアリーディング教室
開 催 日	平成28年3月4日・11日・18日・25日(各金曜) 全4回コース
会 場	総合公園体育館 サブアリーナ
内 容	子供たちにチアやダンス等のパフォーマンスを通じて“周りを応援する気持ち”を学ぶことにより、日常生活に必要とされるチームワークやコミュニケーション能力、リーダーシップと表現力を身に付けることを目的に開催しました。
参 加 人 数	53人

教 室 名	ちびっこボール教室（コーディネーショントレーニング）
開 催 日	平成27年8月29日(土)
会 場	総合公園体育館 サブアリーナ
内 容	センスの良い動きを創るコーディネーション運動理論に基づき、競技スポーツで重要な反応刺激を多く取り入れた幼児向け簡易ゲームを行うと同時に、保護者に必要なことを学習してもらうことを目的として開催しました。
参 加 人 数	50人

教 室 名	知育運動の幼児リトミック体験教室
開 催 日	平成27年9月13日(日)
会 場	総合公園体育館 第2 武道場
内 容	運動能力に大きく影響する幼少期の子供とその保護者を対象に、簡単に楽しいリズム運動などを通じて、親子のコミュニケーション作りや基礎体力作りを目的として開催しました。
参 加 人 数	33人

○生徒向け運動教室 (小計4事業、延べ参加者数378人)

教 室 名	ジュニアスポーツアカデミー (バスケットボール)
開 催 日	平成27年7月4日(土)・25日(土)・31日(金)
会 場	市内中学校体育館
内 容	四街道市出身の元プロバスケットボール選手を招へいし、中学バスケットボール部員を対象にクリニックを提供。技術レベルの向上及びアスリートとの交流を図ることで、これからの活動における競技意欲の喚起につなげることを目的として開催しました。
参 加 人 数	208人

教 室 名	ジュニアスポーツアカデミー (卓球)
開 催 日	平成28年3月25日(金)
会 場	総合公園体育館 メインアリーナ
内 容	元全日本優勝者による実演及び指導を受ける機会を提供し、技術レベルの向上に役立てる。また、アスリートとの交流を図ることで、これからの活動における競技意欲の喚起につなげることを目的として開催しました。
参 加 人 数	72人

教 室 名	ジュニアスポーツアカデミー (陸上)
開 催 日	平成28年3月25日(金)
会 場	総合公園体育館 サブアリーナ・多目的運動場
内 容	トップアスリートによる実演及び指導の機会を提供し、技術レベルの向上に役立てる。また、アスリートとの交流を図ることで、これからの活動における競技意欲の喚起につなげることを目的として開催しました。
参 加 人 数	47人

教室名	ジュニアスポーツアカデミー（バレーボール）
開催日	平成28年3月27日（日）
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	日本バレーボールリーグ機構の協力のもと元日本代表選手を中心とした元リーグ所属選手による実演及び直接的な指導の機会を提供し、技術レベルの向上に役立てる。また、アスリートとの交流を図ることで、これからの活動における競技意欲の喚起につなげることを目的として開催しました。
参加人数	51人

○一般(高校生以上)・高齢者向け運動教室（小計4事業、延べ参加者数15,073人）

教室名	①さくらウォーキング ②初夏ウォーキング教室 ③さわやかウォーキング教室 ④バスウォーキング ⑤スポーツウォーキング教室 ⑥ひだまりウォーキング教室
開催日	①平成27年4月4日（土） ②平成27年4月23日（木）から毎週木曜日 全5回コース ③平成27年9月10日（木）から毎週木曜日 全5回コース ④平成27年5月28日（木）・平成27年10月15日（木） ⑤平成27年11月19日（木）から毎週木曜日 全3回コース ⑥平成28年1月21日（木）から毎週木曜日 全4回コース
会場	財団が管理している施設及び公共施設を出発点とし、四街道市ウォーキング協会が設定した市内外コース
内容	四街道市ウォーキング協会の協力のもと、一般・高齢者を対象とした元気に暮らすためのスポーツ推進事業として開催しました。
延べ参加人数	590人

教室名	太極拳教室Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
開催日	平成27年4月3日（金）～平成28年3月23日（水） 全96回
会場	総合公園体育館 第1・2武道場又は第1・2会議室
内容	太極拳を通じて、元気に暮らすためのスポーツ推進事業を開催しました。
延べ参加人数	859人

教室名	① シンプルーヨガ・リフレッシュヨガ ② ピラティスⅠ・Ⅱ ③ シェイプエアロ・シンプルエアロ
開催日	① 通年（火・水曜日） 89回 ② 通年（水・金曜日） 99回 ③ 通年（金曜日） 99回
会場	総合公園体育館 第2武道場、第1・2会議室
内容	誰でも自由に選択でき、また、気軽に参加できるよう事前申込み方式をとらず、希望者を当日受付制にしたフリーチョイスレッスンを開催しました。
延べ参加人数	① 1,001人 ② 2,980人 ③ 1,139人 計 5,120人

教室名	トレーニングルーム各種教室 ・体成分測定 ・ストレッチ ・骨盤エクササイズ ・アイテムトレーニング ・骨々貯筋体操 ^{こつこつちよきん} ・体幹マニア ・コアバランス ・リクエストエアロ ・はじめてエアロ ・エンジョイエアロ ・チャレンジエアロ ・エアロビクス
開催日	通年 全11教室 開館延長日（12月28日） 1教室
会場	総合公園体育館 トレーニングルーム （ルーム利用者を対象にした無料プログラム）
内容	トレーニングルーム利用者を対象に曜日・時間帯別に各種トレーニング教室を提供しました。また、ルーム指導員より効果的な運動方法を的確にアドバイスできるよう、インボディー（体成分測定機器）を活用し、市民の体力向上や健康づくりをサポートしました。
延べ参加人数	8,504人

○スポーツ大会・交流イベント（小計5事業、延べ参加者数975人）

事業名	スポーツ de 健康大作戦
開催日	平成27年10月10日（土）
会場	総合公園体育館
内容	スポーツ de 健康大作戦開催日に、リフレッシュヨガを開催しました。当日は、トレーニングジムを無料開放したほか、ダイナミックダーツを開催しました。
参加人数	243人

事業名	フレンドシップバレーボール大会
開催日	平成28年1月16日(土)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	四街道市バレーボール協会・家庭婦人連盟の協力のもと、市内の中学生から一般女性までを対象とした、既存の所属チームの枠にとらわれないチーム編成によるリーグ戦方式の大会を開催。ゲームを通して選手たちに交流の場を提供し、選手間相互の親睦を深めることを目的として開催しました。
参加人数	60人

事業名	四街道総合公園杯ゴールデンエイジフットサル大会
開催日	平成28年2月7日(日)・2月13日(土)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ・サブアリーナ・多目的運動場
内容	就学前児童、小学校低学年の児童を対象に市内及び近隣のサッカーチームを募集し、試合を通して交流を図ることにより参加者相互の親睦を深め、健全な心身の育成に寄与することを目的にフットサル大会を実施しました。
参加人数	451人

事業名	パパさんファミリーバレーボール大会
開催日	平成28年3月6日(日)
会場	総合公園体育館 メインアリーナ
内容	四街道市バレーボール協会の協力のもと、市内で活動し、パパさん世代を主役とするバレーボールチームを対象に競技を通してチーム及び家族の結束力を深め、世代間交流を目的とした大会を開催しました。
参加人数	101人

事業名	湾岸ネットワーク交流卓球大会
開催日	平成28年1月11日(日)
会場	浦安市総合体育館 メインアリーナ
内容	県内のスポーツを振興する財団6団体が提携する「湾岸ネットワーク」が協力して主催し、関係市間の競技団体・競技者の交流や生涯スポーツの推進を目的として開催しました。
参加人数	120人

○スポーツ支援セミナー（小計5事業、延べ参加者数203人）

事業名	ストレッチポールセミナー「ボディーアーキテクト」
開催日	平成27年12月12日(土)・12月13日(日)
会場	総合公園体育館 第1・2会議室
内容	スポーツパフォーマンスの向上、健康づくり指導のバリエーションとしてストレッチポールの活用方法を習得することを目的として開催しました。
参加人数	50人

事業名	テーピングセミナー
開催日	平成27年6月6日(土)・12月5日(土)
会場	総合公園体育館 第1・2会議室
内容	怪我の予防・応急処置・再発防止などに大きな効果を発揮するスポーツテーピング。専門トレーナーの指導のもと競技スポーツ指導者、競技選手などを対象に、怪我の中でも負傷率の高い足首に関わるテーピング技術及び基礎知識を習得することを目的として開催しました。
参加人数	27人

事業名	生涯スポーツ実践のための運動講座
開催日	平成27年12月3日(木)・12月10日(木)
会場	総合公園体育館 第2武道場
内容	市民の生涯を通じてスポーツ活動と健康づくりを促す講座を開催しました。1日目は、インボディ測定とウォーキングコンディショニング運動を学び、2日目は、インボディ測定データを使って筋力アップ運動と身体のバランスを整える運動（椅子からの立ち上がりテストや、片足でのバランステスト等）を行い、個々が現在の体力を知ること、今後のスポーツにおける無理のない生涯スポーツを行うための講座を開催しました。
参加人数	23人

事業名	公民館連携事業 出張体成分分析
開催日	平成27年10月4日(日)・9日(金)
会場	千代田公民館・旭公民館
内容	公民館イベント時にインボディ（体成分測定器）を持ち込み、利用者の測定を行った結果表をもとに体育館トレーニングルームスタッフが

	健康づくりや運動に関するアドバイスをを行い、改めて運動の重要性を実感していただくため開催しました。
参加人数	55人

事業名	健康づくり体操
開催日	平成27年6月10日(水)・ 平成28年2月18日(木)・平成28年3月16日(水)
会場	池花公園・物井さとくらし公園・千代田近隣公園
内容	市内の公園に総合公園体育館のインストラクターが出向き、設置されている器具等を利用して日常的に行うことができるトレーニングやウォーキングの方法を学べる教室を開催しました。
参加人数	48人

○四街道SSC施設供用事業

市教育委員会からの受託により、市内唯一の総合型地域スポーツクラブの活動のため、通常休館日に総合公園体育館及び多目的運動場の施設を供用する事業を実施しました。

今年度も引き続き、開館準備業務及び館内清掃業務のための要員配置を行い、より快適にご利用いただける環境づくりに努めました。

事業名	四街道SSC施設供用事業
場所	総合公園体育館・多目的運動場
期間(実質供用日数)	通年(年間36日)

③地域振興事業（合計 22 事業、延べ参加者数 12,590 人）

市立公民館においては、社会教育事業として利用サークルの活動成果発表の場である「公民館まつり」を“みんなでつくる公民館まつり”をコンセプトに実行委員会を中心となって開催し、3館合わせて延べ約 8,800 人の市民に参加いただき、盛会裏に終了しました。

また、公民館 3 館に鹿放ヶ丘ふれあいセンターを加えて、地域の小学生を対象に、児童の自発的な学習意欲を引き出す学習支援及び書初め、環境学習等の体験の場である寺子屋を開催しました。本事業が継続する過程で結成された高校生・大学生の学習支援ボランティア団体「チームよつてら」は、寺子屋の企画を主体的に行うなど青少年が積極的に地域とつながる貴重な場となっており、また、徒歩圏内に公立・私立合わせて 4 つの高校が集まる四街道で、4 校の理解と協力をいただき、学校の枠を超えてコミュニティを形成する青少年の居場所としても定着しつつあります。これらの取り組みが「チームよつてら」の活動とともに評価され、平成 27 年度「ちばコラボ大賞（千葉県知事賞）」を受賞することができました。今後も継続した活動ができるよう支援してまいります。

その他、鹿放ヶ丘ふれあいセンターにおいては、施設の開設 20 周年及び開拓 70 周年を記念し、開拓の歴史を題材とした市民ミュージカルの上演に合わせて歴史展や記念グッズの販売、市民団体や市内事業者の協力を得た「鹿放のパン」の販売を行い、施設と開拓の歴史を市民の皆さまにもっと知っていただく機会を創出しました。

都市公園においては、社会教育団体である市内ボーイスカウトやガールスカウトの協力のもと、総合公園キャンプ場に市内の幼稚園年長児が一堂に会した「エンジョイキャンプ」をはじめ、市民団体との協働による事業を一層強化しました。

○生涯学習（小計 12 事業、延べ参加者数 11,714 人）

事業名	総合公園エンジョイキャンプ
開催日	平成 27 年 5 月 19 日(火)
会場	総合公園キャンプ場
内容	今回で 19 回目を迎える。市内ボーイ・ガールスカウトの協力のもと、市内幼稚園に通う年長児を対象に豊かな自然の中で初歩的なデイキャンプ体験と各種レクリエーションを実施。「食育」を大きなテーマとして掲げ、昼食時に園児たちへ用意するカレーの食材には、地産地消の観点から JA いんばの協力を得て、四街道産の食材を用いた。幼稚園児たちに良き思い出づくりの場と地元に対する愛着心の醸成を目的として事業を実施。
延べ参加人数	325 人

事業名	公民館まつり
開催日	① 旭公民館 平成27年10月2日(金)～4日(日) ② 千代田公民館 平成27年10月9日(金)～11日(日) ③ 四街道公民館 平成27年10月23日(金)～25日(日)
会場	各公民館
内容	日頃、公民館を拠点に活動しているサークルの学習成果の発表の場であることから、実行委員会を立ち上げ、中心になってまつりを運営。また、地域住民にも開かれた文化催事となっている。
延べ参加人数	① 2,617人 ② 3,050人 ③ 3,108人 計 8,775人

事業名	よつかいどう寺子屋
開催日	平成27年4月18日(土)～平成28年3月12日(土) 全19回
会場	四街道公民館 2階会議室
内容	地域の大学生、高校生のボランティアグループ「チームよつてら」の協力のもと、地域の小学生の学習支援や体験学習の機会を提供。こどもの居場所であるとともに、教える側にとっても青少年の居場所となっている。
延べ参加人数	86人

事業名	あさひ寺子屋
開催日	① おいでよ寺子屋の夏 平成27年7月29日(水)～31日(金) ② 一筆入魂 宿題をとかせ! 平成27年12月28日(月) ③ 春のいろづき 平成28年3月28日(月)
会場	旭公民館 2階和室他
内容	「チームよつてら」の協力のもと、地域の小学生の学習支援や体験学習の機会を提供。こどもの居場所であるとともに、教える側にとっても青少年の居場所となっている。
延べ参加人数	① 166人 ② 48人 ③ 37人 計251人

事業名	ちよだ寺子屋
開催日	① 夏休み 平成27年7月28日(火)～30日(木) ② 冬休み 平成27年12月25日(金)
会場	千代田公民館
内容	「チームよつてら」の協力のもと、地域の小学生の学習支援の機会を提供。こどもの居場所であるとともに、教える側にとっても青少年の居場所となっている。
延べ参加人数	① 281人 ② 38人 計319人

事業名	ふれあい寺子屋
日時	① 夏休み 平成27年 8月 5日(水)・6日(木) 9:30~16:00 ② 冬休み 平成27年12月19日(土) 9:30~15:30
会場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター
内容	鹿放ヶ丘在住の教員OBや近隣の大学生、高校生の協力のもと、小学生に休暇中における学習環境を提供した。
延べ参加人数	① 105人 ② 42人 計147人

事業名	世界の家庭料理
開催日	① 平成27年 5月 30日(土) タイ編 ② 平成27年12月 4日(金) アメリカ編
会場	旭公民館 2階調理実習室・和室
内容	四街道市国際交流協会の共催のもと、様々な国・地域の家庭料理と一緒に作り、試食しながらその国の文化等を学ぶ場を提供。事業参加を通じて、地域における世代間交流の機会を作る。
延べ参加人数	① 30人 ② 23人 計53人

事業名	英語でクッキング
開催日	平成27年12月5日(土)
会場	四街道公民館 2階調理室
内容	四街道市国際交流協会協力のもと、地元地域の小学生を対象とし、交流体験から語学(英語)のリスニング力を養い、国の文化等の知識力の向上を目指し、地域コミュニティの活性化を図る。
延べ参加人数	14人

事業名	夏休み工作教室
開催日	① 平成27年 8月 5日(水) ② 平成27年 7月 30日(木) ③ 平成27年 7月 28日(火)
会場	① 鹿放ヶ丘ふれあいセンター ② 旭公民館 ③ 千代田公民館
内容	四街道市レクリエーション協会の指導により、普段身近で使用している物から手づくりの遊び道具を作成し、交流しながら、夏休みの思い出作りの環境を提供する。また、事業参加を通じて、地域の大人とふれあう機会を作る。
当日参加人数	① 58人 ② 38人 ③ 85人 計181人

事業名	夏休みこども陶芸教室
開催日	平成27年7月23日(木)～8月28日(金)のうち7日間
会場	鹿放ヶ丘ふれあいセンター
内容	施設にある陶芸窯を活用して、小学生向けに陶芸の体験教室を開催し、作陶から焼きや色付けまでの作業を通して伝統文化を学ぶ。合わせて、ロビーにて作品展示会を行い、成果発表の場を設けた。
当日参加人数	16人

事業名	ストレッチ・ヨガ教室
開催日	① 平成27年 6月5日(金)～6月25日(木) (全4回) ② 平成27年 7月3日(金)～7月23日(木) (全4回) ③ 平成27年 8月7日(金)～8月27日(木) (全4回) ④ 平成27年 9月4日(金)～9月23日(水) (全4回) ⑤ 平成27年 10月2日(金)～10月22日(木) (全4回) ⑥ 平成27年 11月6日(金)～11月26日(木) (全4回) ⑦ 平成28年 3月4日(金)～3月24日(木) (全4回)
会場	国民保養センター鹿島荘
内容	地域住民が気軽に集い、参加できる健康教室を開催した。
延べ参加人数	① 110人 ② 104人 ③ 93人 ④ 110人 ⑤ 105人 ⑥ 119人 ⑦ 94人 計735人

事業名	四街道シネマ
日時	① 平成27年 4月22日(水) 「みずぶ」ほか11回 ② 平成27年 5月29日(金) 「長屋紳士録」ほか3回 ③ 平成27年 4月18日(土) 「あらいぐまラスカル」ほか6回 ④ 平成27年 4月 3日(金) 「伊豆の踊子」ほか4回
会場	①四街道公民館 ②旭公民館 ③千代田公民館 ④鹿放ヶ丘ふれあいセンター
内容	[一般向け] 地域住民の交流の場として民生委員の協力のもと引きこもりを防ぐ目的で定期的に懐かしの名作映画を上映。 [親子向け] 感性の豊かさ向上の一助に、地域の幼児・児童を対象として情操教育に資する名作映画を上映。
延べ入場者数	① 344人 ② 98人 ③ 248人 ④ 122人 計 812人

○地域安全啓発事業（小計 1 事業 延べ参加者数 92 人）

事業名	普通救命救急講習
開催日	① 平成 27 年 6 月 22 日(月) (I) 一般成人向け対象 ② 平成 27 年 7 月 7 日(火) (I) 一般成人向け対象 平成 27 年 10 月 6 日(火) (I) 一般成人向け対象 ③ 平成 27 年 11 月 10 日(火) (I) 一般成人向け対象 ④ 平成 27 年 6 月 30 日(月) (Ⅲ) 一般成人向け対象 平成 27 年 11 月 16 日(月) (I) 一般成人向け対象 ⑤ 平成 28 年 3 月 17 日(木) (I) 一般成人向け対象
会場	①総合公園体育館 ②文化センター ③鹿放ヶ丘ふれあいセンター ④千代田公民館 ⑤四街道公民館
内容	四街道市消防署から救急救命についての講義を受け、実際にAEDの取扱いを参加者に体験していただき、応急手当の重要性を学んでいただいた。
当日参加人数	① 14 人 ② 32 人 ③ 13 人 ④ 20 人 ⑤ 13 人 計 92 人

○公園コミュニティ推進・緑化推進活動（小計 6 事業、延べ参加者数 784 人）

事業名	総合公園 しぜん観察会
開催日	① 春 平成 27 年 4 月 4 日(土) ② 秋 平成 27 年 11 月 7 日(土)
会場	四街道総合公園
内容	四街道総合公園において、総合公園の植生調査の会の協力をいただき、園内で自生する「カタクリ」等の貴重種植物を市民に紹介するなど、四街道に存する豊かな自然を堪能する機会を市民に提供し、地元に対する愛着心を醸成することを目的として自然観察会を実施した。
参加人数	① 23 人 ② 49 人 計 72 人

事業名	公園樹木調査・樹木名プレート取付・紙とんぼ作り
開催日	平成 27 年 9 月 26 日(土)
会場	下志津新田第 1・第 3 幼児公園・さつきヶ丘第 2 幼児公園
内容	市民の憩いの場である地域の街区公園において、四街道自然同好会の協力のもと、樹木調査を行うとともに樹木名の表示について、自治会、子供会の参加を得て樹木名プレートを作製してもらい取り付けた。 (四街道市レクリエーション協会の協力による紙とんぼ作りを同時開催)
当日参加人数	計 20 人

事業名	竹とんぼマイスター
開催日	平成27年6月7日(日)
会場	四街道第1児童公園
内容	昔の遊びを継承していく「伝承会」として、鹿渡1区自治会との共催により開催した。竹とんぼの製作と遊び方や竹馬の乗り方等、子ども会に参加する子どもたちに指導した。
当日参加人数	計39人

事業名	花ふれあい2015
開催日	平成27年7月14日(火)・平成28年3月31日(木)
会場	和良比第1公園、栗山細野第3公園、吉岡第2公園他各近隣公園(四街道中央・千代田近隣・池花・ものいさとくらし・美しが丘・わらび近隣・鷹の台)
内容	公園の緑化推進及び環境美化とともに公園に対する愛護心を感じていただくことを目的に実施した。

事業名	苔玉づくり教室
開催日	平成27年9月20日(日)
会場	文化センター 2階会議室201・202号室
内容	苔玉づくりを通して、緑を身近に触れ、緑化の大切さを感じる機会を提供し、また身近に緑を取り込むことからガーデニングなどの園芸を始められるきっかけづくりや公園や公園緑化などに興味を持っていただくことを目的として実施した。
当日参加人数	計53人

事業名	都市公園堆肥無償配布
開催日	平成27年12月～配布終了まで
会場	四街道中央公園、千代田近隣公園、池花公園、わらび近隣公園、鷹の台公園、美しが丘近隣公園
内容	公園内の落ち葉を集積し堆肥化させ、市民への無料配布を行った。ゴミ処理経費の削減及びエコ活動でもあり、質の良さで市民からも大変好評をいただいている。
当日参加人数	計600人

○まちづくり市民活動サポート

市コラボ事業に採択された事業の後援をはじめ、会場設営等の事業実施に関わることについて、活動をサポートしました。

団 体 名	四街道サクラソウの会
内 容	市の花「サクラソウ」の市内への普及を目的に、植え替え講習会や市役所玄関ロビーをはじめとした市内公共施設での展示会、総合公園での植生に関してサポートしている。

団 体 名	ふる一つばすけっと
内 容	市内で買い物支援サービスを提供するためのタブレット端末維持費等に関してサポートしている。

○鹿放ヶ丘地区活性化事業（四街道市観光支援事業）

国の「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）の上乗せ交付分」の対象事業として採択された「観光支援事業」に基づき、市の新たな魅力を市内外に発信し、市内における交流人口の増加と雇用創出、地域経済の活性化に向けた鹿放ヶ丘地区等の地域資源を活用した魅力創出事業を実施しました。

主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 「鹿放ヶ丘を考える集い」の運営及び開催 ② 6次産業化セミナーの開催 ③ 地域農産物を活用した加工品の試作 ④ 着地型旅行商品のモデルコース開発 ⑤ 鹿放家族写真展の開催 ⑥ 古老の語り映像化 ⑦ 広報用サイト・SNS構築
--------	---

○地域振興財団ニュースの発行（計5回発行 総発行部数 183,014部）

施設の利用申込方法や自主事業などを周知するため、地域振興財団ニュースを5回発行しました。

発 行 号	春号(① 6月) 夏号(② 7月・③ 9月) 秋号(④ 11月) 冬号(⑤ 2月)
主な記載内容	文化・スポーツ・地域振興事業のお知らせ、施設の利用案内、自転車駐車場登録の申込方法、財団臨時職員登録者募集等
発 行 部 数	① 36,473部 ② 36,518部 ③ 36,589部 ④ 36,646部 ⑤ 36,788部 計 183,014部 配布は各回、市シルバー人材センター会員による市内全世帯への各戸配布による。

④公の施設の管理運営事業

財団の事業の拠点となる施設について、四街道市から指定された指定管理者として利用しやすい環境づくりと効果的なサービスの提供に努めながら、多くの個人や団体を構成する地域住民が各施設の設置目的に沿った利用に供し、文化、スポーツ等の普及振興を通じて地域コミュニティの活性化に努めました。

1) 文化センター

市民の文化、教養の向上及び福祉の増進を図る設置目的のため、公益目的として施設及び設備の提供及び施設維持管理業務を行いました。

運営面では、開館日の拡充（第1.4月曜日のみ休館）また、学校・部活動の大ホール使用料の減額対応、会議室・和室の減額対応、受付期間延長など、多彩な弾力的運用基準による利便性の向上を図り、施設の効率的な運営と利用の促進を図りました。

（施設利用状況）

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	増減率	
大 ホ ール					
使用可能日数	312日	314日	△2日	△0.6%	
使用件数	194件	190件	4件	2.1%	
利用率	62.2%	60.5%	1.7%	2.8%	
練 習 室・リハーサル室					
使用可能日数	221日	225日	△4日	△1.8%	
使用件数	59件	45件	14件	31.1%	
利用率	26.7%	20.0%	6.7%	33.5%	
展 示 ホ ール					
使用可能日数	337日	335日	2日	0.6%	
使用件数	88件	120件	△32件	△26.7%	
利用率	26.1%	35.8%	△9.7%	△27.1%	
会 議 室					
使用可能日数					
内 訳	2階会議室	337日	335日	2日	0.6%
	3階会議室	339日	338日	1日	0.3%
利用件数/利用率		3,911件	3,893件	18件	0.5%
内 訳	2階会議室	2,091件	2,202件	△111件	△5.0%
		51.7%	54.8%	△3.1%	△5.7%
	3階会議室	1,820件	1,691件	129件	7.6%
		76.7%	71.5%	5.2%	7.3%

※ 2階会議室と3階会議室の使用可能日数の差異は、学習室の開館に伴い発生したものである。

(利用料金・使用料)

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	増減率
大 ホ ー ル	15,685,140 円	16,001,210 円	△316,070 円	△2.0%
練習室・リハーサル室	78,570 円	57,410 円	21,160 円	36.9%
展 示 ホ ー ル	256,620 円	391,540 円	△134,920 円	△34.5%
2 階 会 議 室	10,957,740 円	10,815,190 円	142,550 円	1.3%
3 階 会 議 室	6,278,940 円	6,167,710 円	111,230 円	1.8%
合 計	33,257,010 円	33,433,060 円	△176,050 円	△0.5%

※ 公益目的以外の利用目的で施設を利用に供する事業を含むが収益事業に配賦している。

2) 市立公民館（四街道公民館・旭公民館・千代田公民館）

社会教育の機関としての機能の発揮を目指し、地域住民のために、実際生活に即する教育、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する設置目的のため、公益目的のために、施設及び設備の提供及び施設維持管理業務を行いました。

(施設利用状況)

ア 四街道公民館

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	増減率
開 館 日 数	337 日	335 日	2 日	0.6%
ホ ー ル	25,355 人	23,837 人	1,518 人	6.4%
会 議 室	11,043 人	10,987 人	56 人	0.5%
和 室	7,826 人	8,523 人	△697 人	△8.2%
視 聴 覚 室	6,952 人	7,578 人	△626 人	△8.3%
調 理 室	4,690 人	4,441 人	249 人	5.6%
工 作 室 I	4,414 人	3,890 人	524 人	13.5%
工 作 室 II	4,436 人	4,132 人	304 人	7.4%
ロ ビ ー	4,773 人	2,723 人	2,050 人	75.3%
合 計	69,489 人	66,111 人	3,378 人	5.1%

※ 平成27年度のうち、27年4月11日・12日及び28年2月27日・28日は、選挙による投票場所として使用されたため全館休館

イ 旭公民館

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	増減率
開 館 日 数	341 日	340 日	1 日	0.3%
ホ ー ル	9,956 人	14,684 人	△4,728 人	△32.2%
会 議 室 1・2	11,427 人	11,884 人	△457 人	△3.8%
美 術 工 芸 室	4,405 人	4,616 人	△211 人	△4.6%
談 話 室	5,889 人	5,919 人	△30 人	△0.5%
相 談 室	3,074 人	3,608 人	△534 人	△14.8%
会 議 室 3	2,013 人	2,357 人	△344 人	△14.6%
和 室	5,172 人	4,637 人	535 人	11.5%
視 聴 覚 音 楽 室	6,368 人	5,775 人	593 人	10.3%
調 理 室	2,110 人	2,588 人	△478 人	△18.5%
合 計	50,414 人	56,068 人	△5,654 人	△10.1%

※平成27年度のうち、ホールの吊り天井耐震及び照明設備改修工事により、10月6日～1月31日までの間、ホールのみ使用不可

ウ 千代田公民館

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	増減率
開 館 日 数	340 日	286 日	54 日	18.9%
ホ ー ル	12,815 人	13,779 人	△964 人	△7.0%
第 1 学 習 室	5,111 人	4,272 人	839 人	19.6%
第 2 学 習 室	4,490 人	3,577 人	913 人	25.5%
和 室	5,104 人	4,704 人	400 人	8.5%
団 体 活 動 室	2,301 人	2,408 人	△107 人	△4.4%
調 理 実 習 室	2,150 人	1,767 人	383 人	21.7%
音 楽 室	9,616 人	6,790 人	2,826 人	41.6%
視 聴 覚 室	5,086 人	3,988 人	1,098 人	27.5%
美 術 工 芸 室	1,451 人	1,242 人	209 人	16.8%
陶 芸 舎	603 人	453 人	150 人	33.1%
合 計	48,727 人	42,980 人	5,747 人	13.4%

※平成27年度のうち、ホールの吊り天井耐震工事により、12月14日～3月31日までの間、ホールのみ使用不可（平成26年度は、空調設備工事により、10月6日から11月30日まで全館休館）

3) 国民保養センター鹿島荘

開設 41 年が経過し、施設の老朽化が顕著ですが、主に市内の熟年、老年層の方々の憩いとコミュニティ活動を醸成する場として、安全に安心して利用いただくことができるよう衛生管理に関しては細心の注意を払うとともに、大・小浴場では、季節に合わせて菖蒲やビワの葉を入れた『季節の湯』を年間 6 回に増やすなどサービスの向上に努めました。

(施設利用状況)

区 分	平成 27 年度	平成 26 年度	増 減	増減率
開 館 日 数	308 日	306 日	2 日	0.7%
有 料 利 用 者 数	401 人	352 人	49 人	13.9%
無 料 利 用 者 数	18,198 人	17,695 人	503 人	2.8%
合 計	18,599 人	18,047 人	552 人	3.1%
使 用 料	113,630 円	108,520 円	5,110 円	4.7%

4) 鹿放ヶ丘ふれあいセンター

市民が連帯感と相互理解を深め、あわせて快適で文化的な地域づくり活動及び生涯学習活動を総合的に推進する設置目的の達成と、地域社会の利益や機能向上など公益目的へ寄与するために、施設及び設備の提供及び施設維持管理業務を行いました。

設置目的に基づく地域コミュニティの交流拠点となる施設として、地元の敬老会事業や市国際交流協会の姉妹都市交流事業、市の花サクラソウ展など地域団体の事業への協力を積極的に行い、関係者から好評を得ました。また、歴史民俗資料室の活性化に向けては、開拓の歴史を後世に残すため、地域活性化事業の一環で開拓 1 世の語りを映像化することができました。

(施設利用状況)

区 分	平成 27 年度	平成 26 年度	増 減	増減率
ホ ー ル	18,693 人	19,052 人	△359 人	△1.9%
大 広 間	6,581 人	5,552 人	1,029 人	18.5%
陶 芸 室	3,505 人	3,627 人	△122 人	△3.4%
陶 芸 窯	475 人	630 人	△155 人	△24.6%
会 議 室	6,526 人	8,417 人	△1,891 人	△22.5%
和 室	3,618 人	3,497 人	121 人	3.5%
歴 史 民 俗 資 料 室	1,525 人	505 人	1,020 人	202.0%
学 習 室	445 人	496 人	△51 人	△10.3%

合 計	41,368 人	41,776 人	△408 人	△1.0%
陶芸窯使用料	95,000 円	110,000 円	△15,000 円	△13.6%

※利用者数の算出ベースを1日あたりの人数から利用単位時間あたりの人数に変更したため、比較の都合上、新たな算定方法により平成26年度の数値を再算定している

5) 温水プール

開設35年が経過し、施設設備の老朽化が著しく進行していることから、お客様の『安心・安全』を最優先とした施設内外の事故の未然防止とプール水の水質管理等の徹底をはじめとする衛生管理に努めました。また、施設の点検業務等を着実に実施し、状況を把握するとともに、施設に異常箇所を発見したり、設備の故障等の発生時には、市教育委員会と連携しながら機敏かつ適切に対応しました。

利用の振興に向けては、昨年度に引き続き、水抜き清掃前のプール水を有効活用し、夏休みを前にした水難事故防止の啓発活動として、みそら小学校を対象に着衣遊泳の場として施設を提供しました。また、高齢者層のプール利用者の増加に対応したウォーキング専用コースの設置や子供・親子向けに浮き輪や空気入れ、水泳帽子の貸し出しなど、利用者の声を活かした運営に努めました。

(施設利用状況)

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	増減率
開 館 日 数	290 日	309 日	△19 日	△6.1%
個 人 利 用 者 数	36,572 人	37,802 人	△1,230 人	△3.3%
水泳教室参加者数	2,557 人	2,261 人	296 人	13.1%
団 体 利 用 者 数	2,952 人	3,530 人	△578 人	△16.4%
専 用 利 用 者 数	3,404 人	4,499 人	△1,095 人	△24.3%
合 計	45,485 人	48,092 人	△2,607 人	△5.4%
使 用 料	8,207,564 円	8,416,453 円	△208,889 円	△2.5%

※平成27年度のうち、天井梁工事により、5月7日から5月11日及び6月23日から7月13日までの26日間休館。

※ 団体利用者数には、夏季の小学校プール開放事業による利用者数487人を含む。

6) 都市公園

市民の憩いの場、多様な活動の場として安全・安心かつ快適にご利用いただけるよう、遊具等の点検・整備を定期的実施し、遊具の不良箇所を把握した場合には速やかに使用中止等の措置を講じるとともに、市担当課へ報告し、事故の未然防止を図りました。街区公園については、財団の「公園清掃協力制度」を活用し、39の区・自治会と92箇所の街区公園を協働管理しました。

また、環境へ配慮した社会的取り組みとして、公園や緑地の植栽管理で生じた草木等

の処理方法については、近隣公園で管理人が行う落ち葉の堆肥化のほか、市シルバー人材センターとの協働事業として、財団が所有する大型樹木粉碎機を提供し、剪定後の枝や樹木等を細かく破碎した後、堆肥化するリサイクル事業を引き続き実施しました。

(施設利用状況)

ア 四街道中央公園野球場

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	増減率
開 場 日 数	306 日	306 日	±0 日	±0%
専用使用可能数	1,534 件	1,556 件	△22 件	△1.4%
専 用 使 用 数	502 件	645 件	△143 件	△22.2%
利 用 率	32.7%	41.5%	△8.8%	△21.2%
グラウンド使用料	419,920 円	380,830 円	39,090 円	10.3%
ナイター使用料	458,380 円	343,400 円	114,980 円	33.5%
使 用 料 合 計	878,300 円	724,230 円	154,070 円	21.3%

イ 四街道中央公園、近隣公園庭球場

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	増減率
開 場 日 数	1,527 日	1,500 日	27 日	1.8%
使 用 可 能 数	15,700 件	15,636 件	64 件	△0.4%
使 用 数	6,936 件	6,377 件	559 件	8.8%
利 用 率	44.2%	40.8%	3.4%	8.3%
使 用 料	5,049,590 円	5,181,610 円	△132,020 円	△2.5%

※ 使用料は、文化センター及び鷹の台公園で販売した庭球場使用券の売上分である。

ウ 四街道中央公園水泳場（平成27年7月18日～8月31日開場）

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	増減率
個 人 利 用 者 数	6,295 人	6,572 人	△277 人	△4.2%
団 体 利 用 者 数	1,479 人	1,460 人	19 人	1.3%
合 計	7,774 人	8,032 人	△258 人	△3.2%
使 用 料	729,170 円	709,970 円	19,200 円	2.7%

※ 団体利用者数には、小学校プール開放事業による利用者数1,344人（前年比16人増）を含む。

エ 総合公園キャンプ場

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	増減率
開 場 日 数	315 日	242 日	73 日	30.2%

デイキャンプ	266件	265件	1件	0.4%
宿泊キャンプ	36件	14件	22件	157.1%

オ 総合公園庭球場

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	増減率
開 場 日 数	301日	304日	△3日	△1.0%
使 用 可 能 数	9,632件	9,728件	△96件	△1.0%
使 用 数	6,651件	6,341件	310件	4.9%
利 用 率	69.1%	65.2%	3.9%	6.0%
使 用 料	3,112,580円	2,794,380円	318,200円	11.4%

※ 使用料は、体育館で販売した庭球場使用券の売上分である。

7) 総合公園体育施設

市内におけるスポーツ活動の中心拠点として、市民が安全で安心できるスポーツ環境を提供できるよう、公益財団法人日本体育施設協会認定の体育施設管理士及び体育施設運営士の資格者を配置。危険を内在するスポーツの特性を理解しつつ、施設・設備の予防保全、安全点検を重視し、安心して利用していただけるよう環境整備に努めました。さらに、乳幼児連れのお客様にも安心して来館いただけるよう、体育館内多目的トイレにベビーベットを設置したほか、スポーツ大会等が開催される際はもちろん、日常においても天候や気温を考慮し、開館時間を早める等、市民の目線に立ってサービスの改善を行いました。

また、防災・救急対策として、館内エレベーター内への被災用品の設置をはじめ、毛布・防寒シート、AED使用時におけるプライバシー保護を目的とした専用テント、熱中症の対策として経口補水液を館内に用意し、合わせて、赤十字救急法救急員の有資格者や消防普通救命講習を受講した職員を配置し、万が一の対応に備えるなど、市内唯一の広域避難場所として、充実した事前の対策を講じました。

(施設利用状況)

ア 野球場

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	増減率
開 場 日 数	263日	290日	△27日	△9.3%
専用使用可能数	1,131件	1,219件	△88件	△7.2%
専用使用数	509件	499件	10件	2.0%
利 用 率	45.0%	40.9%	4.1%	10.0%
使 用 料	576,930円	510,120円	66,810円	13.1%

イ 多目的運動場

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	増減率
開 場 日 数	258 日	280 日	△ 22 日	△ 7.9%
専用使用可能数	1,095 件	1,149 件	△ 54 件	△ 4.7%
専用使用数	739 件	761 件	△ 22 件	△ 2.9%
利 用 率	67.5%	66.2%	1.3%	2.0%
個人使用者数	13 人	59 人	△ 46 人	△ 78.0%
SSC 使用者人数	715 人	965 人	△ 250 人	△ 25.9%
使 用 料	438,810 円	478,870 円	△ 40,060 円	△ 8.4%

※開場日数には、四街道SSC（総合型地域スポーツクラブ）活動日数36日を含む。

ウ 体育館

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	増減率	
開 館 日 数	345 日	342 日	3 日	0.9%	
専用使用数	5,207 件	5,185 件	22 件	0.4%	
内 訳	メインアリーナ	2,540 件	2,482 件	58 件	2.3%
	サブアリーナ	43 件	41 件	2 件	4.9%
	第1武道場	609 件	643 件	△34 件	△5.3%
	第2武道場	1,049 件	1,025 件	24 件	2.3%
	弓道場	306 件	320 件	△14 件	△4.4%
	第1会議室	334 件	345 件	△11 件	△3.2%
	第2会議室	326 件	329 件	△3 件	△0.9%
専用使用者数	89,612 人	93,170 人	△3,558 人	△3.8%	
個人使用人数	49,644 人	43,899 人	5,745 人	13.1%	
内 訳	トレーニングルーム	36,565 人	32,040 人	4,525 人	14.1%
	サブアリーナ他	13,079 人	11,859 人	1,220 人	10.3%
SSC 使用者人数	10,559 人	11,546 人	△987 人	△8.6%	
合 計	149,851 人	148,615 人	1,236 人	0.8%	
使 用 料	19,310,345 円	17,961,520 円	1,348,825 円	7.5%	

※開館日数には、四街道SSC（総合型地域スポーツクラブ）活動日数36日を含む。

【収益事業等 その他 1】

施設の管理運営事業、貸与事業及び物品販売等のサービスを提供する事業

① 公益目的以外の施設の管理運営事業

1) 駐車場・自転車駐車場

市民に対して施設の利便性を高めるとともに、施設を快適に安心してご利用いただけるよう環境づくりに努めながら利用の促進を図りました。

利便性向上の面では、JR 四街道駅及び JR 物井駅の各自転車駐車場にお客様用の自転車空気入れを常設しました。

新年度の自転車登録申込みに関しては、従来までの往復はがきのみによる申込方法を改善し、パソコンやスマートフォン等からの申込みに対応すべくネットシステムを構築し、申込方法の簡素化による利便性の向上を図りました。

また、JR 物井駅においては、駅前土地区画整理事業の進捗とともに、物井西側自転車駐車場がリニューアルし、自転車や原付自転車等の一時利用駐車スペースも新たに併設され、10月より供用が開始されました。市政だよりでの周知に加え、財団ニュースや財団のホームページに掲載し、利用の振興を図っています。

施設の利用状況では、市営自転車駐車場及び原付自転車の登録料が平成28年度の登録利用分から改定されることとなり、新年度の登録台数は前年度から大きく減少しました。が、料金の値上げ幅が大きかったことから、登録料収入の面からは大きく増加に転じたこととなりました。

(施設利用状況)

ア 市営駐車場

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	増減率
二輪車利用台数	70,792台	70,548台	244台	0.3%
四輪車利用台数	41,983台	40,499台	1,484台	3.7%
使 用 料	22,495,600円	21,413,300円	1,082,300円	5.1%

イ 市営自転車駐車場

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	増減率
登 録 台 数	5,188台	5,988台	△800台	△13.4%
登 録 追 加 台 数	808台	854台	△46台	△5.4%
合 計	5,996台	6,842台	△846台	△12.4%
自 転 車 登 録 料	32,427,220円	25,540,380円	6,886,840円	27.0%
一 時 利 用 台 数	55,267台	54,422台	845台	1.6%

一時利用料	5,500,100円	5,404,200円	95,900円	1.8%
原付自転車登録台数	140台	157台	△17台	△10.8%
原付自転車登録料	1,334,990円	1,188,410円	146,580円	12.3%

② 財団の目的を達成するため、消耗品等の販売及び貸出等のサービスを行う事業

鹿放ヶ丘ふれあいセンターの設立20周年を記念したグッズ販売をはじめ、気軽に水泳に親しんでいただくことを目的にした水泳用品の販売、ドラマチック四街道プロジェクトの認知度向上を目的としたナビゲーターキャラクター「よつぼくん」のグッズ販売を行いました。

事業名	場所	備考
鹿放ヶ丘ふれあいセンター20周年記念グッズ	鹿放ヶ丘ふれあいセンター	鹿放ヶ丘ふれあいセンター20周年記念クリアファイル
水泳用品販売	温水プール	取扱品目数 16点
よつぼくんグッズ	文化センター	缶バッジ、ピンバッジ、キーホルダー、エコバッグ、クリアファイル等

③ 施設内に設置した飲料その他の物品の自動販売機の管理業務の対価を自動販売機手数料として収入する事業

各施設に設置した自動販売機については、施設内での水分補給など利用者に欠かせないサービスであることに加え、大規模災害の発生やインフルエンザの流行等の非常時に備え、避難場所となったときの飲料無償提供やAED（体外式除細動器）、うがい機の設置等の市民の安全に効果的な機能を付帯契約によりセットしています。

事業名	場所	実施月	備考
自動販売機設置	管理施設	通年	設置台数 39台

④ 利用者・地域住民の利便を図るため、コピー、FAX等のサービスの提供を行う事業

内容	場所	実施月	備考
コピーサービス	文化センター	通年	使用料は財団収入
	市立公民館		使用料は市に納入
	ふれあいセンター		使用料は財団収入
印写機サービス	市立公民館	通年	使用料は市に納入
	ふれあいセンター		使用料は財団収入
FAXサービス	文化センター	通年	使用料は財団収入

2. 会議開催状況

(評議員会)

区 分	開催年月日	議 題
第 1 回	平成27年 5月29日	報告第1号 平成26年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業 報告について 議案第1号 平成26年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 決算について 議案第2号 理事及び監事の選任について
第 2 回	平成28年 2月18日	報告第1号 平成27年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 補正予算(第4号)について 報告第2号 平成28年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業 計画及び収支予算について
第 3 回 (書面)	平成28年 3月31日	議案第1号 理事の選任について

(理事会)

区 分	開催年月日	議 題
第 1 回	平成27年 5月13日	議案第1号 平成26年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業 報告について 議案第2号 平成26年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支 決算について 議案第3号 平成27年度第1回評議員会の開催について
第 2 回 (書面)	平成27年 5月29日	議案第1号 理事長・専務理事の選任について
第 3 回	平成27年 10月20日	決議事項 議案第1号 公益財団法人四街道市地域振興財団任期付職員の採用等 に関する規程の制定について 議案第2号 公益財団法人四街道市地域振興財団車両運行管理規程の 制定について 議案第3号 公益財団法人四街道市地域振興財団個人情報保護方針の 改正について 議案第4号 公益財団法人四街道市地域振興財団個人情報保護規程の 全部を改正する規程の制定について

		議案第5号 平成27年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支補正予算(第1号)について 報告事項 報告第1号 職務執行状況について
第4回	平成27年 11月25日	議案第1号 平成27年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支補正予算(第2号)について 議案第2号 平成27年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支補正予算(第3号)について
第5回	平成28年 2月15日	議案第1号 平成27年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支補正予算(第4号)について 議案第2号 平成28年度公益財団法人四街道市地域振興財団事業計画について 議案第3号 平成28年度公益財団法人四街道市地域振興財団収支予算について 議案第4号 平成27年度第2回評議員会の開催について
第6回 (書面)	平成28年 3月30日	議案第1号 公益財団法人四街道市地域振興財団給与規程の一部を改正する規程の制定について

3. 職員状況

平成28年3月31日現在

区 分	当年度末職員数	前年度末職員数	増 減
事務局 長	1 人	1 人	0 人
マネージャー	3人 (他、事務取扱1人)	3人 (他、事務取扱1人)	0 人
チーフリーダー	2人 (他、事務取扱3人)	1人 (他、事務取扱3人)	1 人
チーフリーダー心得	6 人	—	6 人
チー フ	4 人	10 人	△ 6 人
合 計	16 人	15 人	1 人